

<報道発表資料>

カテゴリー: イベント

令和8年10月22日

**浦和レッズ・埼玉スタジアム2002と連携して
サーキュラーエコノミーワークショップを開催します！
—ペットボトルキャップを再利用したレッズキーホルダー作り—**

県はサーキュラーエコノミー^{*1}を推進するため、
浦和レッズ及び埼玉スタジアム2002と連携して、
ワークショップを開催します。

10月25日（日）の浦和レッズ主催のホームゲームにあわせて、埼玉スタジアム2002で回収した
ペットボトルキャップを再利用したオリジナルの
レッズキーホルダー作りのほか、浦和レッズ・埼玉
スタジアム2002が取り組むサーキュラーエコノミーについて紹介します。



（レッズキーホルダーイメージ）

*1 生産活動や消費活動など、あらゆる段階で資源の効率的・循環的な利用を図る経済活動のこと。

1 実施場所

埼玉スタジアム2002 南広場 人工芝エリア^{*2}（さいたま市緑区美園2-1）

*2 オリジナルキーホルダー作りは、観戦チケットをお持ちでなくても参加可能です。

2 実施日時

令和8年10月25日（日） 11時から15時まで

3 実施内容

- ・レッズキーホルダー作り ※参加費：200円/人（中学生以下は無料）

埼玉スタジアム2002の「サーキュラステーション」で、回収したペットボトルのキャップを再利用して、世界にひとつだけのオリジナル「キャンディバックキーホルダー」を作る体験型ワークショップです。材料がなくなり次第、終了となります。

- ・「サーキュラーエコノミー」に関する展示

浦和レッズ・埼玉スタジアム2002が取り組むサーキュラーエコノミー^{*3}について紹介します。

*3 浦和レッズ・埼玉スタジアム2002は、2023年よりペットボトル3分別回収を開始し、選手を起用した3分別の呼びかけ等の普及啓発を通じて、これまでにボトル約23トン、キャップ約20万個を回収して、循環利用しています。

4 協力企業【協力内容】

- ・日本シーム株式会社^{*4}（所在地：川口市）

【レッズキーホルダー作り】

スタジアム内で回収したペットボトルキャップの洗浄・粉碎にご協力いただきました。

*4 「埼玉県サーキュラーエコノミー推進分科会」会員であり、令和6年度から浦和レッズと共に、スタジアムから出るペットボトルキャップの循環利用に取り組んでいる。

【問い合わせ先】

（本イベントに関すること）

- ・埼玉県環境部資源循環推進課

サーキュラーエコノミー担当 須藤・田中

電話：048-830-3107 E-mail: a3100-11@pref.saitama.lg.jp